

<霊的備え>

神よ 私にきよい心を造り 揺るがない霊を 私のうちに新しくしてください。
私を あなたの御前から投げ捨てず あなたの聖なる御霊を
私から取り去らないでください。あなたの救いの喜びを私に戻し
仕えることを喜ぶ霊で 私をささえてください。 (詩篇 51:10-12)

<理解の手引き>

ソドムとゴモラが滅亡した後、アブラハムは南へ移動し、ネゲブ砂漠のオアシスであるベエル・シェバにしばらく滞在しました。何故そこに移動したのかは定かではありません。

その後、何かの事情でゲラルに行きそこに滞在しました。このゲラルは、ベエル・シェバとガザの間にある地で古代ペリシテの町でした。

しかし、アブラハムはゲラルに滞在中、自分の妻サラのことを「これは私の妹です。」と偽りました。それは、妻の故に自分が殺されることを恐れる不信仰から出たことでした。アブラハムは20数年前にもエジプトで同じ失敗をしました。しかし、主はこのアブラハムの失敗の中に介入して下さり、アブラハムを救われたのです。

私たちもまた、多くの失敗をします。しかし、大切なことは、その失敗を通して何を学ぶかということではないでしょうか？

<考えてみよう>

(観察) 神は夢で、ゲラルの王アビメレクにどのようなことを告げましたか？

.....

.....

(解釈) 神は何故、アビメレクに対して、このようなことを語られたのでしょうか？ (6節)

.....

.....

(適用) このことを通して、私たちは神についてどのようなことを学ぶことができますか？

.....

.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....

.....

<今日の祈り> (教えられたことを短い祈りで表す)

.....

.....